

令和5年度入学試験問題

小論文

(教育学部 学校教育教員養成課程 初等中等教育専攻 小学校コース)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙は、原稿用紙の使い方に従って記入し、文字は丁寧に書くこと。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

問題

以下の資料は、岩川直樹「教師文化の分水嶺——力を語ること・時を語ること」(『教育』第 915 号、2022 年 4 月、5～12 頁) から一部を抜粋したものである。この文章を読み、以下の問いに答えなさい。

問い： 資料で述べられている「力を語る教師」と「時を語る教師」の特徴について、250～350 字程度で要約しなさい。

それをふまえて、あなたは小学校教師としてどのように子どもの成長にかかわっていきたいのかを、要約の文字数を含め全体で 800 字 (25 字×32 行) 以内で述べなさい。その際、具体的な場面の例を挙げながら、「時を語る教師」と関連付けて論じること。

資料

著作権の関係上、省略します。

著作権の関係上、省略します。